

# 2023年度

## 愛知県立大学教育福祉学部

### 科目等履修生募集要項

問い合わせ先：愛知県立大学 学務部学務課 教育福祉学部担当

〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522-3

電話：0561-76-8822（ダイヤルイン）

E-mail：kyofuku@bur.aichi-pu.ac.jp

#### [出願書類請求方法]

上記問い合わせ先のメールアドレス宛に、請求してください。その際、メールの件名に「教育福祉学部 科目等履修生出願書類請求」と記載し、メールの本文に「氏名、国籍、連絡先、希望する入学時期」を明記してください。

また、愛知県立大学学務課の窓口でも配布しています。

#### 出願期間

前期：2023年2月13日（月）から2月17日（金）まで

後期：2023年8月17日（木）から8月23日（水）まで（土・日は除く）

※ 出願期間に間に合うようご請求ください。

※ ご記入いただいた住所・氏名は募集要項の送付のみに使用します。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、出願後に授業の実施形式等（遠隔授業・対面授業・成績評価等）が変更となる場合があります。出願後の受講科目の変更・辞退等は認められませんので出願の際に十分ご注意ください。

※ 科目等履修生制度は、本学学生以外の方が、本学に開講されている授業科目を履修して、所定の単位を修得することができる制度です。

## 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者又は入学までに該当見込みの者。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成 17 年文部科学省令第1号)による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同令附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和 26 年文部省令第 13 号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの
- (9) 日本国籍を有しない者については、上記(1)から(8)のいずれかに該当し、かつ、既に入国管理及び難民認定法(昭和 26 年政令第 319 号)において、大学入学に支障のない在留資格を有しており、本学在学中に当該在留資格の継続が見込まれる者

## 2. 募集人員

1 授業科目につき原則5名以内

## 3. 履修方法等

### (1) 履修科目

2023年度に教育福祉学部で開講する授業科目とします。ただし、別表に掲げる授業科目のみとします。申し込みを行う際には、本学Webサイトでシラバスを閲覧し、授業内容を確認してください。特に2年次以上に開講する授業科目の多くは、基礎学力を要するので注意してください。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、出願後に授業の実施形式等(遠隔授業・対面授業・成績評価等)が変更となる場合があります。その場合、出願後の受講科目の変更・辞退等は認められませんので十分にご注意下さい。

※申し込み後の科目の変更・辞退は、原則できません。

※受講状況により、閉講となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(参考)シラバスは本学 Web サイトでも確認できます。2023年度授業科目のシラバスは2023年3月中旬に公開する予定ですので、2022年度のものをご参考ください。

愛知県立大学公式 Web サイト>情報公開・提供>教育情報の公表>教育情報>5.授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること>授業時間割、シラバス(UNIVERSAL PASSPORT)

<http://www.aichi-pu.ac.jp/disclosure/credit/index.html>

## (2) 履修単位数

前期(4~9月)、後期(10~3月)各10単位以内、通年20単位以内

## (3) 履修期間

1年又は半年(前期:4~9月、後期:10~3月)とします。ただし、履修を許可された授業科目の形態によっては、当該授業科目の開講期間とします。また、入学時期は、学年又は学期の始めとします。

## (4) 授業時間

1限 8:50~10:20    2限 10:30~12:00    3限 12:50~14:20

4限 14:30~16:00    5限 16:10~17:40    6限 17:50~19:20

## 4. 出願手続

### (1) 出願期間

前期:2023年2月13日(月)から2023年2月17日(金)まで

後期:2023年8月17日(木)から2023年8月23日(水)まで(土・日曜日は除く)

※ 前期の出願時に後期の授業の出願をまとめて行うことができます。その際、後期の授業料も併せて前期に納入します。ただし以下の場合に注意してください。

①前期の科目のみを履修している者が、後期に改めて出願する場合は、再度「検定料」及び「入学料」の支払いが必要です。

②前期出願時に後期科目も出願している者が、後期に追加出願する場合は、「検定料」が必要です。

③年度が変わった場合は、再度全ての出願手続が必要です。

### (2) 出願方法

#### 持参又は郵送(簡易書留)

※ 出願書類に不備がある場合は受付できません。

※ 持参される場合は午前9時から午後5時まで(土・日曜日を除く)に学務課(H棟1階)に提出してください。

※ 郵送される場合は、封筒に「科目等履修生願書在中」と朱書きし、締切日必着で送付してください。

※ 提出された出願書類は、返還しません。

**【提出先】**愛知県立大学 学務部学務課 教育福祉学部担当  
〒480-1198 愛知県長久手市茨ヶ廻間 1522-3  
電話 0561-76-8822(ダイヤルイン)

### (3) 入学検定料

9,800円

別添の振込用紙で振り込み後、「入学検定料納付証明書」を科目等履修生入学願書の「入学検定料納付証明書貼付欄」に貼付してください。

#### 【振込期間】

前期:2023年2月6日(月)から2023年2月17日(金)まで

後期:2023年8月17日(木)から2023年8月23日(水)まで

#### <振込に関する注意事項>

- ア 振込用紙の「ご依頼人」欄は出願者の氏名等を黒のボールペンで正確に記入してください。
- イ 振込をしたときに、必ず「入学検定料納付証明書」の「出納済印」欄に金融機関の押印があることを確認してください。
- ウ 振込用紙は、機械処理するので、汚したり、曲げたりしないでください。
- エ 振込手数料は、出願者本人の負担です。
- オ 納付された検定料は、還付しません。

#### <振込場所>

全国の金融機関(普通銀行、信託銀行、商工組合中央金庫、信用金庫、信用組合、労働金庫、信用農業協同組合連合会、農業協同組合、信用漁業協同組合連合会及び漁業協同組合の各店舗)の窓口で、振り込みをしてください。

ATM(現金自動預払機)は、利用しないでください。なお、ゆうちょ銀行・郵便局及びコンビニでは取り扱うことができません。

### (4) 出願書類

ア 科目等履修生入学願書(様式1)

イ 履歴書(様式2)

※ 出願前3か月以内に撮影した写真を貼付してください。

ウ 卒業(見込)証明書(最終学歴のもの)

※ 愛知県立大学の卒業生又は卒業見込者、愛知県立女子短期大学の卒業生は不要。

※ 2022年度に愛知県立大学の科目等履修生又は聴講生として在学していた者は不要。

エ 成績証明書(最終学歴のもの)

※ 愛知県立大学の卒業生又は卒業見込者、愛知県立女子短期大学の卒業生は不要。

※ 2022年度に愛知県立大学の科目等履修生又は聴講生として在学していた者は不要。

オ 【出願資格(9)により出願する者のみ】独立行政法人日本学生支援機構が行う日本留学試験(出題言語日本語)又は独立行政法人国際交流基金及び財団法人日本国際教育支援協会が行う日本語能力試験N1(旧1級)の合格結果通知書又は認定書の写し

カ 【出願資格(9)により出願する者のみ】国籍及び在留期間を証明するもの

※在留カード、住民票、パスポート等を提示し、写しを提出すること。

※履修科目数の関係で本学部の科目等履修生であることを根拠として、在留資格を取得できないため、留意してください。外国籍の方の在留資格取得等については、事前に入国管理局へ確認してください。

キ その他学部長が必要と認める書類(該当者のみ)

注1:各種証明書等に記載された氏名と現在の氏名が異なる者は、戸籍謄本、住民票等改姓したことが証明できる書類とあわせて提出してください。

注2:出願書類のうち、外国語で発行される書類は、日本語訳を併せて提出してください。

## 5. 選考方法

原則として書類選考によります。ただし、必要に応じて面接を課する場合があります。

## 6. 選考結果の通知

郵送で通知します。

【発送日】 ※ 都合により日程が前後する場合があります。

前期: 2023年3月23日(木)

後期: 2023年9月8日(金)

## 7. 入学手続

入学手続の詳細については、選考結果通知の際にお知らせします。

### (1) 入学手続期間(予定)

前期:2023年3月24日(金)から2023年3月30日(木)(土・日曜日は除く)

後期:2023年9月11日(月)から2023年9月15日(金)

※ 受付時間は午前9時から午後5時までです。

※ 入学手続きは、原則本人が行ってください。やむを得ない事情により本人が来ることができない場合は、学務課に連絡したうえで、郵送(簡易書留・必着)又は代理人により手続きを行ってください。

※ 期間内に入学手続きを行わない場合は、入学許可を取り消すことがあります。

### (2) 提出書類 (用紙等は選考結果通知の際に送付します。)

- ① 入学料納付証明書
- ② 誓約書・身元引受書(保証人2名必要)
- ③ 科目等履修生調査書(写真貼付)
- ④ 科目等履修生証(写真貼付)

## (3) 入学料及び授業料

	金額	納入期間
入学料	28,200円	(1)の入学手続期間
授業料	1単位につき 14,800円	前期・通年:請求書到着から4月10日まで 後期 :請求書到着から10月10日まで ※ 請求書は4月1日、10月1日に発送予定です。 ※ 授業料は入学を許可された全期間の総額を、入学許可後10日以内に納付してください。

※ 授業料の改定が行われた場合は改定時から新授業料が適用されます。

※ 納付された入学料及び授業料は返還しません。

## 8. 学部学生に関する規定の準用

科目等履修生については、特に定めのあるものを除くほか、学部学生に関する規定を準用します。

以上

別表

2023年度 教育福祉学部科目等履修生の受講可能科目

1 教養教育科目等

区 分		科目名	
教養教育 科目	世界を理解 する	多文化理解	「Global Vision Talks」
		外国語科目	ポルトガル語、スペイン語、ドイツ語、ロシア語、日本語
教職に関する科目		○教科及び教科の指導法に関する科目：教養教育科目を除く全科目 ○教育の基礎的理解に関する科目等：全科目 ただし、「教育実習指導」、「教育実習（中学校）Ⅰ・Ⅱ」、「教育実習（高等学校）Ⅰ・Ⅱ」、「教職実践演習（中・高）」については※1 参照 ○大学が独自に設定する科目：「道徳教育論」	
日本語教員課程に関する科目		教養教育科目を除く全科目 ただし、「日本語教育実習」については※2 参照	

2 専門教育科目

区分	科目名
学部共通	教育発達学(教育)、教育発達学(心理)、教育史Ⅰ、教育史Ⅱ、特別支援教育、生涯教育、発達心理学、子ども家庭支援の心理学、社会福祉学概論Ⅰ、社会福祉学概論Ⅱ、社会福祉事業史、ソーシャルワーク論ⅠA、ソーシャルワーク論ⅠB、子ども家庭福祉論、障害者福祉論
学科 教育発達学科	教育発達統計法、教育原理、教育制度論、教育課程論、学校経営、教職入門、保育原理、社会的養護、環境教育論、教育心理学、幼児理解と相談支援、教育相談論、青年心理学、障害児心理学、教育方法、教育におけるICT活用の理論と実践、幼児教育方法論、道徳教育論、特別活動論、生徒指導・進路指導とキャリア教育(小学校)、保育・教育課程論Ⅰ、保育・教育課程論Ⅱ、幼小連携論、国語科指導論、社会科指導論、算数科指導論、理科指導論、生活科指導論、音楽科指導論、図画工作科指導論、家庭科指導論、体育科指導論、外国語科指導論、乳児保育Ⅰ、乳児保育Ⅱ、障害児保育、社会的養護内容、子ども家庭支援論、国語、社会科学、数学、自然科学、生活、音楽(講義)、図画工作(講義)、家庭、体育(講義)、外国語、児童文学論、教育学原書講読(現代)、心理学原書講読(現代)、保育内容論(健康)、保育内容論(人間関係)、保育内容論(言葉)、保育内容論(環境)、保育内容論(表現)、健康、人間関係 ※1教育実習指導(小学校)、※1教育実習指導(幼稚園)、※1教育実習(小学校)Ⅰ・Ⅱ、※1教育実習(幼稚園)Ⅰ・Ⅱ、※3保育実習指導Ⅰ、※3保育実習指導Ⅱ(保育所)、※3保育実習指導Ⅱ(施設)、※3保育実習Ⅰ・Ⅱ(保育所)、※3保育実習Ⅰ・Ⅱ(施設)、※1教職実践演習

社会福祉学科	現代社会論、社会調査法Ⅰ、社会調査法Ⅱ、権利擁護と成年後見、社会保障論、経済学(国際経済を含む)、地域社会学Ⅰ、地域社会学Ⅱ、家族社会学Ⅰ、家族社会学Ⅱ、国際法総論、国際関係論、国際政治学、心理学概論Ⅰ、心理学概論Ⅱ、臨床心理学Ⅰ(2023年度閉講)、臨床心理学Ⅱ(2023年度閉講)、医学概論、精神医学、精神保健学、精神科リハビリテーション学、ソーシャルワーク論Ⅱ、ソーシャルワーク論Ⅲ、児童養護論、高齢者福祉論Ⅰ、高齢者福祉論Ⅱ、公的扶助論、保健医療福祉論、司法福祉論、精神保健福祉原論、精神保健福祉制度論、児童養護実践論、地域福祉論、社会福祉運営管理論、多文化社会論、哲学(2023年度開講)
--------	---

**注※1**を付した授業科目は、次の条件のすべてを満たしている場合のみ履修できます。

- ① 本学(愛知県立女子短期大学を含む)の卒業生であること。
- ② 実習校の内諾を得ていること(「教職実践演習(中・高)」については不要)。
- ③ 本学の「教育職員養成課程に関する履修規程」に抵触しないこと。

**※2**を付した授業科目は、次の条件のすべてを満たしている場合のみ履修できます。

- ① 本学の卒業生であること。
- ② 本学在学期間中に、日本語教員課程修了要件のうち28単位以上を修得済みであること。
- ③ 本学の「日本語教員課程履修規程」に抵触しないこと。

**※3**を付した授業科目(保育士資格取得に関する科目)は、次の条件の全てを満たしている場合のみ履修できます。

・「保育実習Ⅰ・Ⅱ」

- ① 愛知県立大学教育福祉学部教育発達学科の卒業生、平成14年度以降に入学した文学部児童教育学科(昼間主コース)の卒業生、平成13年度以降に入学した文学部社会福祉学科(昼間主コース)の卒業生、又は愛知県立女子短期大学の卒業生であること
- ② 実習施設の内諾を得ていること

・「保育実習指導」

保育実習Ⅰ・Ⅱの①の条件に同じ。